

あたらしい熊本の明日へ。 新予算でスタートします!!

「熊本・明日へのシナリオ」元年!

私たちの子供たち。

そして

そのまた子供たちのために

魅力的な熊本を残してあげたい。

10年先、20年先を考えてつくられた

「熊本・明日へのシナリオ」

その構想を実行するために

本年度の予算は、編成されました。

活力・個性・潤いのある熊本を

めざして、おおきな一歩を

ふみだす年――。

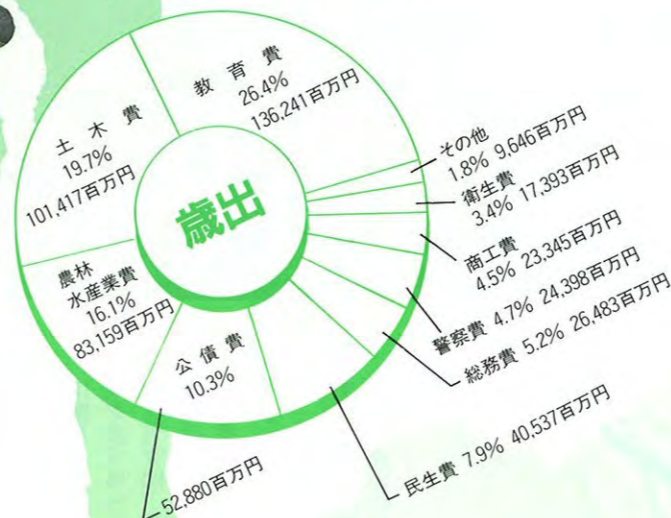
県民の皆さまの、ご理解ご協力を

お願いいたします。

昭和60年度当初予算

●合計総予算

5,155億円



熊本県の昭和六十年当初予算が、県議会で議決され、成立しました。予算総額は五千五百五十五億円と初めて五千億円の大台を突破し、前年度の当初予算に対して三・七%の伸び百八十四億円の増加となりました。昭和六十年の財政状況は、近年にも増して実に厳しいものとなっています。大きな県税の伸びが期待できないこと、国庫補助負担率引き下げによる国庫支出金が減少すること等歳入面での見通しが、明るくはない状況の中で、扶助費等が相当額増加してきております。

このように厳しい財政状況のもとですが、今年度は昨年九月に策定しました「熊本・明日へのシナリオ」での初演の年にあたります。

シナリオの七つの柱に沿って、内容的に充実するように配慮しております。